

## ビジネス情報科

### 1 学科の教育目標

ビジネスに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、社会人（職業人）としてのマナーを身につけさせる。また、上級資格取得により、就職・進学への進路を実現するとともに、将来、ビジネス分野での活躍に夢と誇りを持って取り組むことのできる人材を育成する。

### 2 学科の概要

- (1) 県内最大級のパソコン環境で、多くの上級資格取得を目指す。
- (2) 2年次から各専攻（流通ビジネス・会計ビジネス・情報ビジネス）を選択し、就職・進学などの多様な進路実現を可能にする。
- (3) 地域での職場体験学習等を通して、夢と誇りを持って取り組む人材育成を目指す。

### 3 ビジネス情報科の主な科目（平成24年度入学生）

ビジネス基礎	<u>1年生2単位</u> 生産・流通・消費という経済の仕組みを学習します。
課題研究	<u>3年生3単位</u> 調査学習・販売学習・資格取得の各分野でのグループ学習します。
総合実践	<u>3年生3単位</u> 隔地間取引の模擬実践を学習します。パソコンを使った電子商取引も行っています。
商業技術	<u>1年生2単位</u> ワープロ・電卓等の基礎的な知識と技術を習得します。
情報処理	<u>1年生2単位</u> コンピュータの基本的な知識や技術を習得します。
簿記	<u>1年生5単位</u> 企業における簿記（帳簿記入）の基本的な仕組みについて理解します。
会計	<u>2年生3単位</u> 簿記で学習したことを発展させます。全商簿記1級、日本商工会議所主催の簿記2級の資格取得を目標にしています。
文書デザイン	<u>2年生3単位</u> Webデザイン・広告作成・画像処理・動画編集、プレゼンテーションに関する学習をします。
経済活動と法	<u>3年生選択2単位</u> 社会生活を営む上で関連の深い法規の基礎的・基本的な知識を習得します。
マーケティング (流通ビジネス専攻)	<u>2年生選択3単位</u> マーケティング活動（売買活動）を理解します。
商品と流通 (流通ビジネス専攻)	<u>2年生選択3単位</u> 経済活動を中心に、社会生活を営む上で関連の深い法規の基礎的・基本的な知識を習得します。

原 価 計 算 (会計ビジネス専攻)	<u>2年生選択3単位</u> 簿記で学習したことを発展させます。内容は工業簿記です。日本商工会議所主催の簿記2級の資格取得を目標にしています。
会 計 実 務 (会計ビジネス専攻)	<u>2年生選択3単位</u> 1・2年生で学習した簿記を基にさらなる簿記の知識と技術を習得します。日本商工会議所主催の簿記2級等の資格取得を目標にしています。
プログラミング (情報ビジネス専攻)	<u>2年生選択3単位</u> プログラミング実習を中心に体験的活動を重視します。
ビジネス情報 (情報ビジネス専攻)	<u>2年生選択3単位</u> ビジネスに関する情報管理・分析・活用する知識と技術の習得を目指します。
流通ビジネス演習 会計ビジネス演習 情報ビジネス演習	<u>3年生選択3単位</u> ビジネス情報科の特徴を活かした国分中央高校オリジナルの学校独自の設定科目です。各専攻の最上級の検定取得を目指し、自分の進路を実現できることを目標としています。

#### 4 資格取得状況 (平成22年度 3年生実績・延数)

全商 検定	情報処理 (全商)		会計 (全商)	原 価 計 算 (全商)	簿 記 (全商)	電 卓 珠 算 (全商)	商 業 経 済 (全商)	英語 (全商)	ワープロ (全商)	秘書
	ビジ	プロ								
1級	20	3	38	44	35	96	33		25	
2級	115	16			101	123	50	3	106	3
3級	146				56	135	135	100	142	16

より 高度な 検定	販売士 (日商)	簿記 (日商)
1級		
2級	8	2
3級	23	2

**全商3種目以上1級 33名合格**  
(7種目2名・6種目1名・5種目7名・4種目10名・3種目13名)  
より高度な検定である日商販売士2級8名は  
県内でトップの合格者数です。このうち、2名  
が国公立大学・短大に進学しています。  
(2・3級は、ほぼ全員の生徒が取得しています)

#### 5 進 路

難関資格に挑戦し、就職にも進学にも強い学科を目指します。

平成22年度は、難関就職先の他、国公立大学・短大に合格しています。

国公立大学・短大・私立大学について商業科枠推薦があります。

#### 6 ビジネス情報科の特徴

- (1) 就職だけではなく、進学にも強い授業内容になっている。
- (2) 課題研究も長期型職場体験学習(3か月)や商品開発など多くの講座を実施。  
チャレンジ・ショップでは、実際に現金を取扱い販売実習を体験。
- (3) 部活動もスポーツ系や文化系など幅広く活躍。
- (4) 金融経済教育や知的財産教育(著作権等)にも力を入れている。

# 授業風景

情報処理



簿記



文書デザイン



課題研究 (販売学習)

